

吉岡こどもタイム【西条市】

～仲間意識を育てる～

◆活動の目的・理念

- 子どもたちの居場所づくり
- みんなで一緒にすることの楽しさと達成感を養う
- 子どもたちの交流を図る

活動場所	吉岡公民館	対象学校区名	吉岡小学校	活動のべ日数	11 日	子どもの平均参加人数	39 人/日
------	-------	--------	-------	--------	------	------------	--------

取組の概要

<主な取組内容>

●交流体験広場

- ・和太鼓に挑戦
道前太鼓さんの協力により全員が太鼓の指導を受け太鼓演奏を体験する。
- ・リズム遊び
ギターやハンドベルに合わせてリズムを楽しむ。
- ・ハロウィンパーティー
おぼけのランタン作りや階段アートなど子どもたちに会場準備に協力してもらい、他校の子どもたちや学年関係なく当日の仮装やダンスで交流を図る。

●食育広場

- ・サンドイッチ&ゼリー&クッキー作り
自分で調理することにより、食物に対する関心を深める。食べる事の大切さを学ぶ。

	時間帯	活動内容
月	14:30～16:00	クリスマス会
火	～	
水	15:30～17:00	スポーツ広場・食育広場・体験広場
木	～	
金	～	
土	16:00～18:00	ハロウィンパーティー



(ハロウィンパーティー)

児童の感想

- ・ 昨年した和太鼓の練習が今年もできてよかったです。とても楽しかったです。
- ・ ハロウィンパーティーはみんないろいろな仮装でおもしろかったです。他の学校の子供たちもいて楽しかったです。準備でおぼけのランタンや階段アートをみんなで作り上手にできて良かったです。
- ・ 家でおかあさんと一緒にホットケーキを作りました。上手にまるく焼けたのでおかあさんにほめられてうれしかったです。使った道具も自分で片付けました。

<特色ある取組>

●みんなで協力しよう！

- ・ 今年も子供たちに夏祭りの笹飾りやハロウィーンの準備を協力してもらった。
- ・ 当日は中学生や高校生も参加してくれます。みんなで一つの事をする楽しさや最後まで一緒にしたという達成感を地域の人を交えて養っていく。
- ・ 他校の子供たちとの交流を図る。



(和太鼓に挑戦)

事業を実施して

【成果】

- 学校・児童クラブのない時の子供たちの公民館利用が増えた。
- 学年に関係なく一緒に協力できているようだ。
- 小・中・高校生や他校との交流が図られている。

【課題】

- 昨年同様、参加人数が多く、全員に目が届きにくいので協力者の人数確保が必要である。
- 限られた時間と協力者の中での内容を考える。
- 食育や伝承行事に対する協力者の確保と活動をどう繋げていくか。